



精進

H30. 6. 13

1学期も早、残り約1ヶ月となります。資格取得、部活動の大会等色々ありましたが、約2週間後には大事な「期末考査」があります。3年生は、7/1より求人票の受付が始まり、いよいよ進路実現に向けて本格的にスタートします。

来校者も多くなりますが、挨拶や身だしなみは勿論のこと、品位を保ち、一人ひとりが意識を高めて「鹿工ブランド」を外部の方にアピールする絶好のチャンスとなります。今年のみならず、今後の発展につなげる時にしましょう。そのために、先ず以下の事を心にとめ、一人ひとりが確実に実行して下さい。



時を守り 場を浄め 礼を正す

時を守り



○ 時間を守る → もっとも基本的なことです

相手を尊重し、自分の信用を積み重ねる
予定の5分前には姿勢(気持ち)を正して待つ

- ・ 遅刻をしないのは当然ですが、朝補習、朝学習等は自分を律して遅れずに早めに取り組む。
- ・ 提出物等の期限を守ることができないと、信用を失うことにもなります。
- ・ 1年は誰にも平等に525, 600分。時間という財産を、無駄に消費せず自分の夢実現にどんどん投資する。その結果、必ず叶う時が来ると思います。夢を叶える絶対条件は「失敗しても絶対に諦めないこと」です。

NG ※ 絶対NGワード＝「どうせ無理」



場を浄め

○ 身だしなみを含め、整然とした教室、荷物の管理は勿論のこと、駐輪場等の整理整頓をはじめ、見えにくく、目立たないような所にも気を配る



- ・ 先ずは何事も「整理整頓」から始める(環境、思考ともに) 落ち着いた静かな雰囲気をつくる。
- ・ 「まあ いいか」でうまれる、紙一枚の恐ろしさ
1万枚の紙→少々減っても気づかない→5, 000枚になると一目瞭然
まあ いいか → -(マイナス)1枚～ 手を加える、より以上のことを行う → +(プラス)1枚～
- ・ 人が感動するくらいの作業を行う→自分自身を財産にしていく。(頼まれごととは 試されごと)



礼を正す

○ 挨拶をすることは基本中の基本 言われたことに、きちんと返事をする事で信用を積み重ねる (常に謙虚な態度と姿勢)



- ・ 先ずは、自分がどんな人になりたいかを考える。(感謝の心を大事にする)
- ・ 社会人になるにあたっての第一歩は礼儀作法。挨拶がきちんとできない人間は、社会人としての第一歩が失格です。今のうちに、しっかり身につける。ひとつひとつの動作に手を抜かない。
- ・ 「気づく」能力を養う。伸びる人(上手くなる人)と、そうでない人がいるが、その差は「気づく能力」。
- ・ 注意をしてくれたり、叱ってくれる人は、自分の事を思ってくれていることを忘れずに、素直に、且つ謙虚に聞き、改善する。社会に出たとき、本当の意味が分かると思います。